

## Speak English Program

### オンラインで航空英語を学びませんか？

IFATCA（国際航空管制官協会連盟）と IFALPA では、航空英語能力を高めるために「スピーキングリッシュプログラム（SEP）」を開始しました。一言で言えば、管制官・パイロットによる、管制官・パイロットの為のオンライン英会話レッスンです。

（以下、SEP ウェブサイトより和訳）

「管制官とパイロットの間での言語能力とコミュニケーション能力は、航空管制を行う上で非常に重要です。SEP の主な目的は、判定やプレッシャーを感じることなく、親しみやすい英語教育環境を作ることです。英語で話すことを上達させるだけでなく、英語で考えることができるようになることで、総合的な英語能力を向上させることを目的としています。

SEP では一般的な日常英語を練習し、標準的な状況と、緊急時等で管制用語から離れて対応しなければならない状況の両方において、自信をつけられるような環境を提供します。」

このプログラムは、JFATC（Japan Federation of ATC）と ALPA Japan が窓口となっており、希望者は参加することが可能です。

### 概要

名称： **Speak English Program** (<https://www.ifatca.org/SEP>)

内容： 約 1 時間のオンライン英会話レッスン（Google Meet 等を利用）

対象者： IFATCA、IFALPA メンバー（加盟組織・単組メンバー全員）

講師： 世界各国の管制官・パイロット（ICAO 英語能力証明レベル 5～6 保持者）

生徒： 同時に最大 2 名が参加

費用： 無料

回数限度： 1 ヶ月に最大 3 レッスンまで

レッスン内容：

約 10 分 自己紹介

約 35 分 あらゆるトピックに関するディスカッション

約 5 分 ピクチャーの内容について話す

約 10 分 動画を見て内容について話す

注意点：受講者個人に評価が与えられることはなく、また、航空英語試験の為に特化したプログラムでもありません。

当プログラムに参加を希望される方は、名前、所属単組名を [sep@alpajapan.org](mailto:sep@alpajapan.org) にお送り願います。参加の為の登録手順方法をご案内いたします。

以上